


整理番号	HT25124	分野	化学、生物	(キーワード)	医薬品、カビ
------	---------	----	-------	---------	--------

## 金沢工業大学

小さな小さな強い味方、微生物が作り出す薬を調べてみよう！

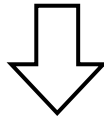
先生(代表者)	小田 忍(おだ しのぶ) 金沢工業大学 バイオ・化学部 教授			
自己紹介	私の専門分野は生体触媒化学(微生物を使った有機化学反応)、発酵(医薬品原料に特化)、有用微生物の探索です。小学生の頃から感染症に興味があり、高校時代には父の会社の支援下で、読売新聞主催の学生科学賞に「洋ランの生長点培養過程における真菌発生を抑制するに関する研究」で応募し、山口県議会議長賞と優秀賞を受賞しました。			
開催日時・主な募集対象	平成25年8月5日(月)	(対象)	高校生	(人数) 40名
集合場所・時間	金沢工業大学 扇が丘キャンパス 1号館前		(集合時間)	9:00
開催会場(集合場所)	金沢工業大学 扇が丘キャンパス 1号館前 住所:〒921-8501 石川県野々市市扇が丘 7-1 アクセスマップ: <a href="http://www.kanazawa-it.ac.jp/about_kit/ogigaoka.html">http://www.kanazawa-it.ac.jp/about_kit/ogigaoka.html</a>			
内 容				
<p>微生物の仲間であるカビは、汚くて有害な生き物と考えられていますが、ペニシリン(抗生物質)やスタチン(動脈硬化症治療薬)など、数多くの医薬品原料を作ってくれる極めて有益な微生物です。このような私たちにとって強い味方、小さな小さな仲間たちの姿を顕微鏡で観察し、さらには、彼らが作り出す医薬品原料を調べてみませんか？</p> <p>本プログラムではまず、抗生物質や抗ガン剤を生産する様々なカビの姿を顕微鏡で観察し、驚愕のミクロな世界を覗いてみましょう。次いで、カビの能力を最大限に発揮させることができる私たちの培養法(科研費採択技術)を使い、先端的な抗生物質の生産・単離・検出・効力(力価)判定を体験しましょう！</p>				
スケジュール			持 ち 物	
9:00- 9:15 受付(扇が丘キャンパス24号館前)			・上履き(スリッパは不可) ・筆記用具 ・ノート	
9:20- 9:45 開講式／実習に関するオリエンテーション／科研費の説明				
9:50-10:30 実習・講義 「医薬品原料生産カビの顕微鏡観察」			特 記 事 項	
10:40-11:30 実習・講義 「科研費採択抽出液面固定化システムの構築」				
11:40-12:40 昼食			・昼食はこちらで準備します。	
12:50-13:40 実習・講義 「カラムクロマトグラフィーによる生成物の回収」				
13:50-14:40 実習・講義 「薄層クロマトグラフィーによる生成物の分離・検出」				
14:50-15:20 演習・講義 「活性成分の特定と能力の判定」、全体のまとめ				
15:20-15:40 感想発表会				
15:50-16:25 クッキータイム、アンケート記入、未来博士号授与、修了式				
16:30 解散(扇が丘キャンパス24号館前)				

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	金沢工業大学研究支援部研究支援課・成田 武文
住所：	石川県野々市市扇が丘7-1
TEL 番号：	076-248-9504
FAX 番号：	076-248-9508
E-mail：	hiratoki@mlist.kanazawa-it.ac.jp
申込締切日：	平成25年7月16日(火)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
小田 忍	H23~24	基盤研究(C)	22580094	糸状菌の界面科学的機能制御に関する研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。